



## アクセサリーバーエンド 取扱説明書

商品番号：06-01-0059

適応車種：HONDA

スーパーカブ110 (JA10-1000001~)

スーパーカブ 50 (AA04-1000001~)

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

### ～特徴～

ノーマルサイズに、ステンレスの質感と造形美を加えた、高品質なアクセサリーバーエンドです。ステンレス材から削り出す事で、塗装剥がれや退色、錆などの心配も無くなる高耐久部品です。

### ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

**⚠ 注意** この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

**⚠ 警告** この内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## ～商品内容～



番号	商品内容	数量	リペア品番	入数
1	アクセサリパーエンド	2		2
2	ソケットキャップスクリュー 6 X 4 0	2	0 0 - 0 0 - 0 1 3 7	4

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

## ～取り付け要領～

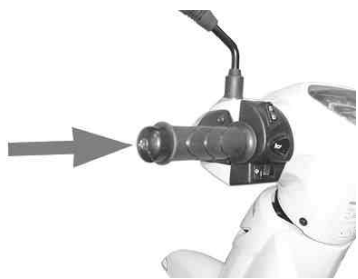
1. 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます
2. 純正のハンドルパーウエイトが回らないように保持しながらスクリーンを外し、ハンドルパーウエイトを取り外します。

△注意：純正サービスマニュアル指定のパーエンド交換方法は、メーター廻りのカウルを全て分解し、ハンドルパーウエイトをインナウエイトごと全て取り外す事となっておりますが、本取扱説明書での作業方法は、作業方法簡素化の為に外装類を外さない方法で記載しております。

車両によってはスクリーンの固定が非常に硬く、本取り扱い説明書記載の方法ではパーエンドを取り外す事が出来ない場合があります。

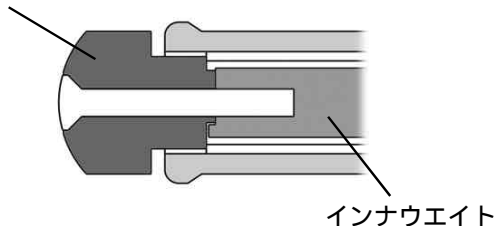
その場合は純正サービスマニュアルに準拠し、グリップラバー内にあるハンドルパイプの穴からリテーナーの爪を外してインナウエイトを全て外し、パーエンドの交換を行って下さい。

△注意：スクリーンはネジロック剤で固定されているので、大変外しにくくなっています。スクリーン頭部を潰さないように十分注意して作業を行って下さい。



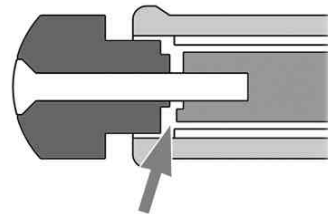
・純正のハンドルパーウエイトは、ハンドルパー内部のインナウエイトに固定されています。

ハンドルパーウエイト

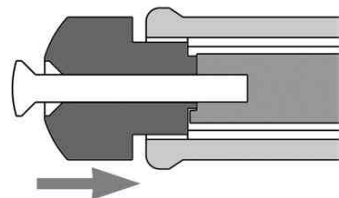


インナウエイト

- ・スクリーンが少し緩むと、ハンドルパーウエイトが外側に移動し、インナウエイトとの噛み合いが外れる為、スクリーンを回してもインナウエイトと共に空回りするだけで緩まなくなります。



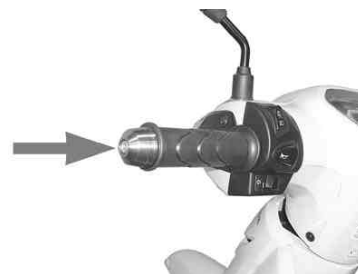
- ・ハンドルパーウエイトと内部のウエイトの切り欠きが噛み合う様に押し込みながら保持して、スクリーンを緩めて下さい。



3. アクセサリパーエンドと、インナウエイトの切り欠き部を合わせます。
4. ソケットキャップスクリュー 6 x 4 0 にネジロック剤を塗布し、アクセサリパーエンドが回らない様に保持しながら、固定します。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：9 N・m ( 0.9 kgf・m )



株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
 TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059  
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857  
 URL <http://www.takegawa.co.jp>